



三河商人道

PART
98

株式会社矢田組
代表取締役 矢田 親 君

創業1897年、実に113年の歴史を持つ株式会社矢田組4代目社長の矢田さん。先代は堂宮（どうみや）大工で、岡崎で1番古い建築会社かもしれないとのこと。会社の中に一歩足を踏み入ると歴史を感じさせるものの数々。建物も昔の学校風と感じていたところ、以前は岡崎の保健所の建物だったそうです。1929年の世界大恐慌時に仕事がなかった時の教訓から、社是は「多忙を喜び奮励する」。

矢田組の強みは、社員がみな資格を持ちお客様から熱い信頼を得ていること、その結果、民間の仕事を口コミでいただいているそうです。また、歴史ある企業であるため、先代がまじめに仕事に取り組んできたことが今になって仕事につながることもあり、今があるのは先代のおかげであると感謝しておられました。

建築の仕事はお客様にとって一生のうち何度もあるわけではありません。そこに携われる喜び、そして夢が形になるのが建築の仕事だと語っていただきました。

青年部には40歳で入会され、10年が経過しました。平成21年度には総務委員会の副委員長として青年部に目覚め、特に卒業間近の最後の2年間で大活躍されました。平成18年から山登りを始め、今年はPR委員会を中心に富士山に登りました。青年部のマスコットキャラクター“あきん猫～”ののぼりを持って富士山に登ったのは忘れられない思い出とお聞きしました。

青年部は経済人として社会人として成長できる場。失敗してもいい。失敗することでトレーニングになるのだから。若い人は意見を積極的に発言して行動してほしい。そして、青年部では、コンプライアンスを踏まえてビックリするようなことをみんなでやってほしい。仲間とのこうした行動が、一生の思い出となり、本当の仲間になれるのだそうです。

青年部を卒業されても、矢田さんパワー全開でご活躍いただき、またOBとして今後ご指導頂きますようよろしくお願ひいたします。



会社の玄関にて。歴史ある物の数々。



矢田さんを中心に記者達とパチリ。



富士山にも“あきん猫～”を引き連れて青年部をアピール。